



2024年11月1日

各 位

会 社 名 株式会社ラブブルマーケティンググループ
代表者名 代表取締役社長 林 雅之
(コード番号：9254、東証グロース)
問合せ先 執行役員 コーポレート本部管掌 中川 徳之
(TEL. 03-6381-5291)

(開示事項の経過) 株式会社ユニオンネットの株式の取得(子会社化)完了のお知らせ

当社は、2024年8月5日に公表しました株式会社ユニオンネット(以下、「ユニオンネット」)の株式の取得(子会社化)につきまして、本日(2024年11月1日)をもちまして、ユニオンネットの全株式を取得し、子会社化いたしましたのでお知らせいたします。

※子会社化の狙いや期待できるシナジー等については、2024年8月5日に公表しました「[株式会社ユニオンネットの株式の取得\(子会社化\)に関する補足説明資料](#)」をご参照ください。

1. 株式の取得の理由

当社は、「人に地球に共感を」をパーパスとし、生活者の情報消費行動に寄り添う、共感を重視した愛されるマーケティング(Lovable Marketing)を推進するマーケティング企業グループです。

当グループは成長戦略として、既存事業のSNSマーケティング事業およびDX支援事業で年間平均10~20%の安定的成長を、非連続的な成長シナリオとして東南アジアへの海外展開および、拡大するインバウンド市場への事業展開を掲げております。

この度、当社が株式を取得したユニオンネットは、コーポレートサイトをはじめとするWebサイトの企画や制作、Web広告運用等のマーケティング支援、Webコンサルティングを強みとしており、特に学校や教育関連企業との取引実績が多数あります。

教育産業全体の2022年度の市場規模は、事業者売上高ベースで2兆8,499億円(株式会社矢野経済研究所調べ)。出生数低下による人口減少が著しい日本において、教育産業市場における対象者獲得や人材採用への課題は明白であり、集客施策はどの学校・企業においても必然であると考えます。特に学生等が情報収集源として活用するSNSは非常に重要であり、SNSマーケティング事業を主軸とする当社との親和性は極めて高いものであると考えた結果、今般の子会社化の運びとなりました。

今回ユニオンネットをグループに迎えることで、顧客のマーケティングプロセスにおける課題解決やサービス拡充による顧客満足度の向上に貢献いたします。加えて、相互顧客へのアップセル・クロスセルにおける顧客単価、顧客数の増加が見込まれ、既存事業であるSNSマーケティング事業、DX支援事業の拡大に大きく寄与するものと考えております。

当グループは愛されるマーケティング活動を通して、SNSマーケティング事業を核としたトップクラスのグループを目指し、更なるグループの成長・発展に繋げてまいります。

なお、今後も当社とのシナジー効果や事業領域拡大が見込まれる分野に対して、M&Aを含めた事業展開を積極的に検討してまいります。

2. 子会社（株式会社ユニオンネット）の概要

(1) 名称	株式会社ユニオンネット		
(2) 所在地	大阪府大阪市中央区北浜東1番22号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 丸山 享伸		
(4) 事業内容	Webサイト制作		
(5) 資本金	10億円		
(6) 設立年月日	2004年9月29日		
(7) 大株主及び持株比率	丸山 享伸 100%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期
純資産	31百万円	62百万円	131百万円
総資産	204百万円	301百万円	376百万円
1株当たり純資産	31,702円	62,827円	131,708円
売上高	425百万円	471百万円	628百万円
営業利益	31百万円	36百万円	97百万円
経常利益	32百万円	38百万円	98百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	25百万円	31百万円	68百万円
1株当たり当期純利益	25,916円	31,125円	68,881円
1株当たり配当金	0円	0円	0円

※売上高は収益認識基準適用前の総額表示となります。

3. 日程

(1) 取締役会決議日	2024年8月5日
(2) 契約締結日	2024年8月5日
(3) 株式譲渡実行日	2024年11月1日

4. 今後の見通し

本件による2025年10月期の連結業績予想に与える影響については現在精査中であり、詳細が確定次第、速やかに公表致します。

以 上